様式２－１

令和8(2026)　年　4 月　8 日

就労継続支援Ａ型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ドリカムサポート田川
住　所	福岡県田川市栄町1番5号
電話番号	0947-85-8286

事業所番号	4015600929
管理者名	原野　浩介
対象年度	令和8年度(2026年度)

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が７時間以上		40
②1日の平均労働時間が６時間以上７時間未満		
③1日の平均労働時間が５時間以上６時間未満		
④1日の平均労働時間が４時間30分以上５時間未満		
⑤1日の平均労働時間が４時間以上４時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が３時間以上４時間未満		
⑦1日の平均労働時間が２時間以上３時間未満		
⑧1日の平均労働時間が２時間未満		点

①90点　②80点　③65点　④55　点　⑤40点　⑥30点　⑦20点　⑧5点

（Ⅱ）生産活動

①過去３年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	60
②過去３年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
③過去３年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
④過去３年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去３年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去３年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		点

①60点　②50点　③40点　④20点　⑤－10点　⑥－20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	5	点

（※）８項目の合計点に応じた点数　（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）　支援力向上（※）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15
参加した職員が１人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
１回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
１回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去３年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点

（※）８項目の合計点に応じた点数　（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

（Ⅵ）経営改善計画

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合：-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援Ａ型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						

合計
150 点　／２００点

就労継続支援Ａ型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（2025年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	25,693	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,982	人	利用者の１日の平均労働時間数	4.30	時間

（Ⅱ）生産活動

会計期間（9月～8月）

前々々年度（2022年度）

生産活動収入から経費を除いた額	17,684,903	円	利用者に支払った賃金総額	17,597,463	円	収支	87,440	円

前々年度（2023年度）

生産活動収入から経費を除いた額	21,926,261	円	利用者に支払った賃金総額	21,910,232	円	収支	16,029	円

前年度　（2024年度）

生産活動収入から経費を除いた額	25,933,698	円	利用者に支払った賃金総額	25,908,764	円	収支	24,934	円

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（2025年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている　☑

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている　☐

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている　☑

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている　☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている　☐

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている　☑

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている　☑

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている　☑

（Ⅳ）　支援力向上

前年度（2025年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している　☑
◎外部研修、もしくは内部研修を１回以上実施している。　☑
※研修名　農福連携の課題・実態・取組について
研修講師　Ｕ氏
実施日・受講者数　１月　６日　７人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において１回以上発表している　☑
※研修、学会等名　就労支援研修
実施日　９月　４日
※学会誌等名
掲載日　月　日
発表テーマ　就労支援のプロセス、及び実践事例に基づいた取組

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている　☑
※先進的事業者名　那珂川キッチン
実施日/ 参加者数　３月　14 日　１人
※他の事業所名
実施日/ 参加者数　月　日　人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ１回以上参加している。　☑
※商談会等名　令和7年度第2回会員交流会
主催者名　福岡商工会議所
日時　８月　26 日
内容　異業種交流・情報交換
自社プレゼン

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している　☑
◎当該人事評価制度を周知している　☑
人事評価制度の制定日　R2 年　４月　１日
人事評価制度の対象職員数　８名
うち昇給・昇格を行った者　４名
当該人事評価制度の周知方法
通達にて周知

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している　☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ﾋﾟｱｻﾎﾟｰﾄ研修」を受講している　☐
※配置期間　月　日～　月　日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去３年以内に福祉サービス第三者評価を受けている　☐
※評価を受けた日　月　日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ＩＳＯが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている　☐
※認証を受けた日　月　日
規格等の内容

（Ⅵ）　経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。　☐
※受理日　年　月　日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

様式１

令和8　　年　　4　　月　　8　　日

就労継続支援Ａ型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ドリカムサポート田川
住　所	福岡県田川市栄町1番5号
電話番号	0947-85-8286

事業所番号	4015600929
管理者名	原野　浩介
対象年度	令和8年度(2026年度)

地域連携活動の概要

＜活動内容＞

活動場所：株式会社K
実施期間：2025年6月～継続中
実務内容：自動車部品検品
参加利用者：4名

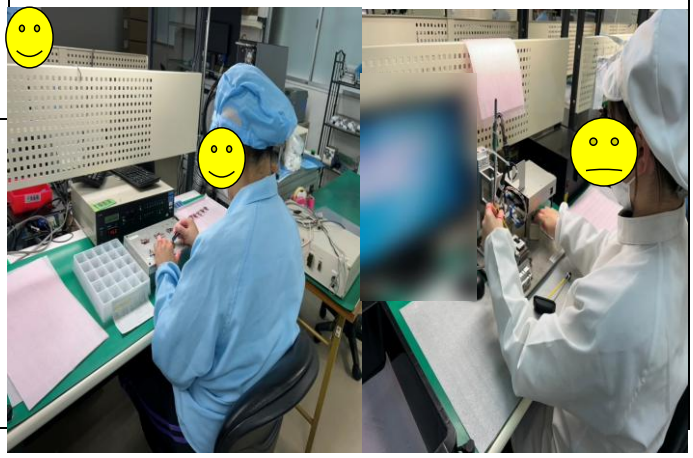
＜目的＞

自動車部品の検品を行っている企業に出向し、検品作業に取り組むことで企業の人手不足解消ができ、企業で働くことの心得とマナーや効率化などの考えを身につけ、障がいのある人の就労機会を広げる機会になっている。

＜成果＞

・検品作業を通した地元企業との連携
・地元企業と連携をとり地域に貢献する
・利用者の技術向上
・企業様の人手不足の解消

＜活動の様子＞



連携先の企業等の意見または評価

検品作業は失敗が大きな問題につながりかねない大切な作業です。高い集中力を必要とし、集中力を持続する為に真剣に取り組んでいる姿を高く評価します。初めのころに比べ作業効率が上がり、検品数が多くなったなった事も支援員さんの丁寧な指導の成果だと感じています。今後も継続していただき、福祉分野に貢献していきたいと思っています。

連携先企業名	株式会社　K	担当者名	S工場長

様式２

令和8　　年　　4　　月　　8　　日

就労継続支援Ａ型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	ドリカムサポート田川
住　所	福岡県田川市栄町1番5号
電話番号	0947-85-8286

事業所番号	4015600929
管理者名	原野　浩介
対象年度	令和8年度(2026年度)

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

＜活動内容＞

活動場所:ドリカムサポート田川
実施日程:2026年2月12日
実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要:
・福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理の支援。
・生活福祉資金の貸し付け内容と相談について。
利用者数：3名

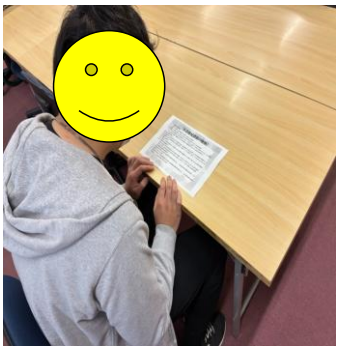
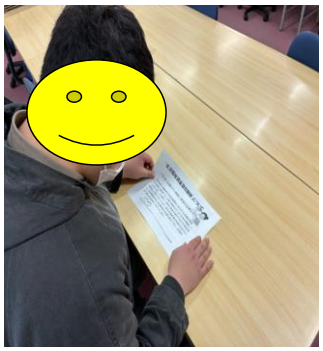
＜目的＞

・年金や福祉手当等の受領に必要なお手伝い。
・生活費の定期的なお届け、お金の使い方についての相談、助言。
・福祉サービス利用料や医療費、公共料金や家賃などの支払のお手伝い。
・生活福祉資金とは。相談について。

＜成果＞

・日常の暮らしに必要な金銭の出し入れを支援し、利用者が安心して生活を送ることが出来る。
・自身の代わりに福祉サービスの利用や病院の医療費、公共料金等の支払いを行うことが出来る。
・第三者の力を借りる事で自己管理が出来る。
・生活福祉資金の貸し付けについて知る事で、もしもに備える事が出来る。

＜活動の様子＞

連携先の企業や事業所等の意見または評価

日常生活自立支援事業を利用する際はメリットもあればデメリットもあります。本人に浪費癖があったり公共料金の滞納・借金があったりする場合は効果的です。一気にお金を渡すのではなく、複数回お金を渡すなど、計画的に取り組むことが出来ます。日常生活でお困りの方を対象に、福祉サービスの手続きや金銭管理のお手伝いをして、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう相談・助言・情報提供を行い、サポートしていきます。
生活福祉資金は、全ての方が対象ではないですが、困り事があった時はお住まいの市町村社協へ相談してください。

連携先企業（担当者）	社会福祉法人　福岡県社会福祉協議会

利用者からの意見・評価

・今回話を聞いて、子供に負担をかけたくないと思って心配していた事が、少し解決出来ました。年齢的にも日常生活自立支援事業は利用の検討をしようと思いました。
・家族に高齢者がいるので将来のことが不安でしたが、相談できる機関や事業内容を知ることができ勉強になりました。
・お金のやりくりが苦手で、病院受診など出費が多い為不安に思っていたが、金銭管理の事業がある事やいざと言うときに相談できる場所がある事を知れて良かったです。